

株式会社 C A R E & S O N S

介護職員処遇改善加算

見える化要件について

介護職員処遇改善加算について

- 当法人は介護職員処遇改善に取り組み、「介護職員処遇改善加算Ⅰ」「ベースアップ等支援加算」を取得してまいりました。
- 令和6年報酬改定に伴い従前の加算が一本化された新制度が始まります。
- 加算要件のひとつである職場環境等要件の当法人の取り組みについて下記のとおり公表いたします。

事業所名	サービス名	加算取得状況
小規模多機能ホームよかよかん	(介護予防) 小規模多機能居宅介護	新加算Ⅱ
グルーホームよかよかん	(介護予防) 認知症対応型共同生活介護	新加算Ⅱ

職場環境要件 I

●入職促進に向けた取組

- 法人や事業所の経営理念やケア方針、人材育成方針、その実現のための施策、仕組みの明確化
- 他産業からの転職、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築

●資質の向上やキャリアアップに向けた支援

- 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等

- 法人理念を基盤に、事業計画、ケアの方針、人材育成研修、各委員会、各ミーティングが行われ、全職員が共通言語を持ち、事業運営を進めている。
- 年代、経験を問わず採用を行っている。未経験者でも安心して働くことができるよう、プリセプター制を導入し、知る、わかる、する、できるというステップアップをサポートしている。

- 介護福祉士の取得のための実務研修受講支援をしている。
- 認知症ケアに係る外部、内部研修は充実している。
- さらに、中堅職員のスーパーバイザー育成研修の受講を支援し、専門職性の習得を支援している。

職場環境要件 II

●両立支援・多様な働き方の推進

- 職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備

- 当法人では、育児、介護などの制度を整備し、職員の事情等に合わせた多様な働き方を双方で話し合いながら、可能な限り働きやすい職場環境の整備や復職のためのケアを行っている。

●腰痛を含む心身の健康管理

- 業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実
- 介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の習得支援、職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施

- 介護職員の身体の負担軽減の軽減を図るために、必要な介護技術、知識の研修、介護機器の導入、適切な介護用品の使用についての学習など、職員の心身の健康管理を直接又は間接的に対策を講じている。
- 職場検診をはじめ、整体、フットケアなどセラピストによる心身のケアを行っている。

職場環境要件Ⅲ

●生産性向上のための業務改善の取組

- タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の軽減

- 見守りセンサー、インカムのICTを活用し、より質の高いケア、チーム形成を促進しつつ、並行して業務の安全、効率、省力化を図り、事故の予防、職員の業務量の負担軽減を進める。
- <業務を援助に模様替え>する取り組みをすすめている。

●やりがい・働きがいの醸成

- ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケアに内容の改善
- 利用者本位のケア方針など介護保険や法人理念等を定期的に学ぶ機会の提供

- 法人理念「援助の実践：援助とは苦しみを和らげ軽くしなくすこと」を基盤とし、職員が共通言語を持つことで、ケアの気づきが共有されやすく、コミュニケーションの意味が考えられ、各ミーティング等の充実を図っている。
- キーワードは、<意味・価値・充実>である。